

アマビエ通信

早いもので今年も残すところわずかになってきました。寒くなってきたせいもあってかコロナが再び勢いを増し、青葉園・ふれぼのでも感染予防に十分気をつけながら活動を続けています。10月30日の完成式から1ヶ月が過ぎ、現在アマビエは青葉園・ふれぼのを飛び出して展示中です。今回の通信では、アマビエプロジェクトの現在をお伝えします。

青葉園・ふれぼのから地域にひろがるアマビエプロジェクト

たくさんの人から返信をいただき完成に至ったアマビエプロジェクト。このアマビエプロジェクトが、嬉しいことに西宮市内の様々な地域に広がっています。現在、地区社会福祉協議会が中心となって大社・甲東・浜脇…など各地域でコロナに負けるなと各地域のアマビエを作成しています。青葉園・ふれぼのも、ウロコのメッセージや看板づくり、アマビエの頭…様々な形で参加しながら、地域版アマビエづくりを応援しています。今後、もしかしたら、みなさんの住む地域でもアマビエが作られるかもしれませんね。



ららぽーと甲子園にて展示中です！！

青葉園・ふれぼのの巨大アマビエは、完成式後、ふれぼの→青葉園と場所を変え、12月5日には人権フォーラムの青葉園・ふれぼのブースに登場。そして、ららぽーと甲子園2階にある『クリエートにのみや』にて12月9日より25日まで展示中です。今後もどこかに登場するかも!?楽しみに。



編集後記: プロジェクト開始時、地域版アマビエが誕生するなど想像もしませんでした。コロナが落ち着いて、アマビエ同士が会える機会が出来たら…そんな期待が膨らみます。(アマビエプロジェクト: 山本剛)